



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

### ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲警告** …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

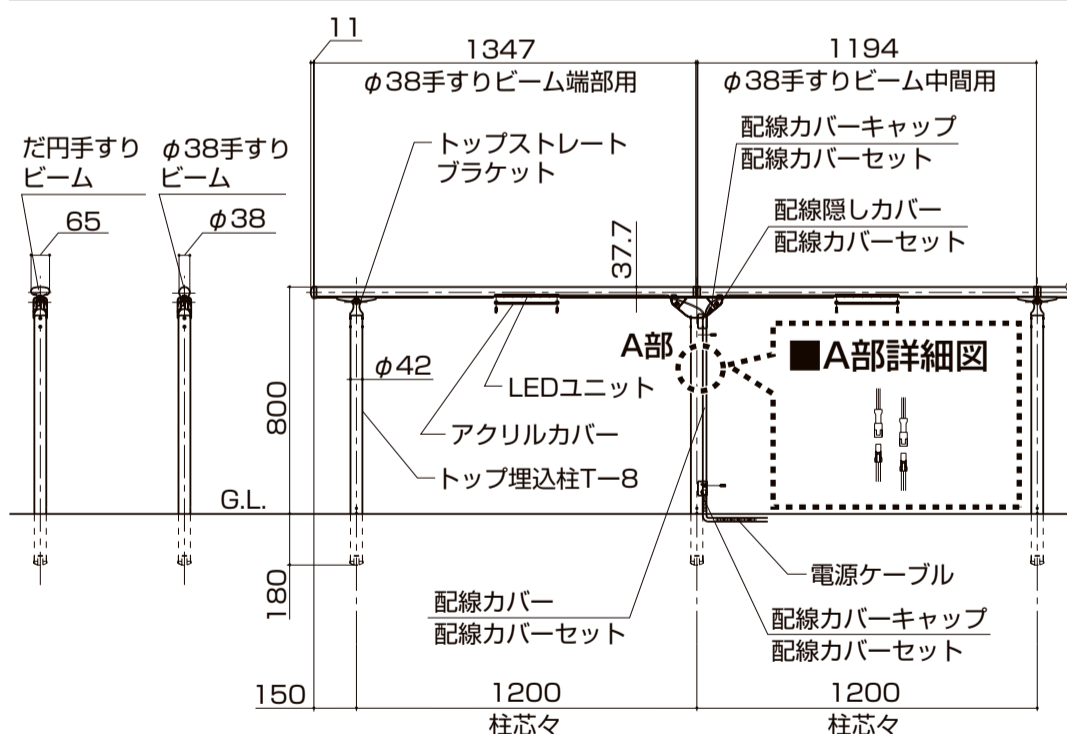
### ▲警告

- 器具を分解・改造したり、部品の交換をしないでください。火災・感電・落下によるケガの原因になります。
- 電線のかみ込みに注意してください。感電、漏電の原因になります。
- ビーム取付けボルトは、付属の六角穴付きボルトM6×14、スプリングワッシャーM6用に交換してください。交換しない場合、配線のかみ込みによる感電、漏電の原因になります。

### ▲注意

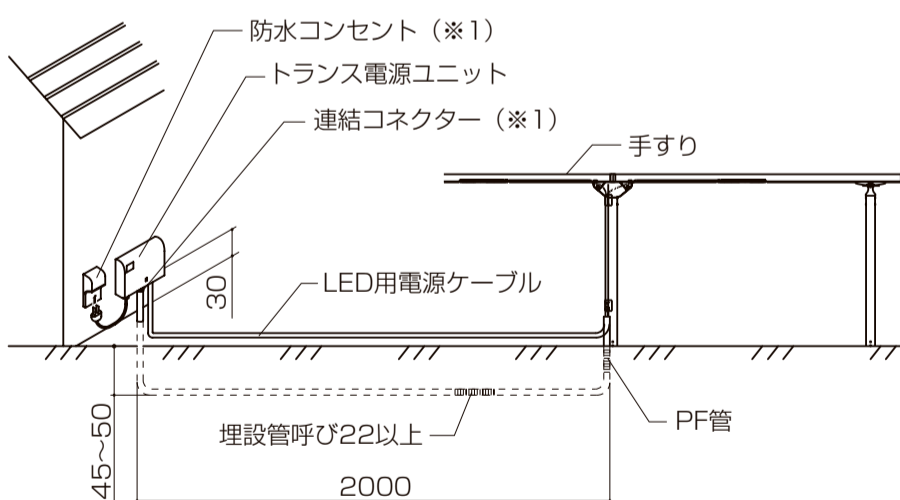
- ガス機器やその排気筒などの温度が高くなるものの上部には取付けないでください。火災の原因になります。
- 接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって、行ってください。
- 本製品には専用のトランス電源ユニットと電源ケーブルが必要です。AC100Vを直接接続しないでください。
- トランス電源ユニットの設置方法および取扱い方法は、別途トランス電源ユニット取付け・取扱い説明書を参照してください。
- 家屋から通電金具までの配線は、別の100Vおよび200Vの配線と交差して配線しないでください。平行に配線する場合は、500mm以上離してください。又、埋込み配線の部分は、100V又は200V電源とは別配管にしてください。

### ■基本寸法図



### ■配線方法

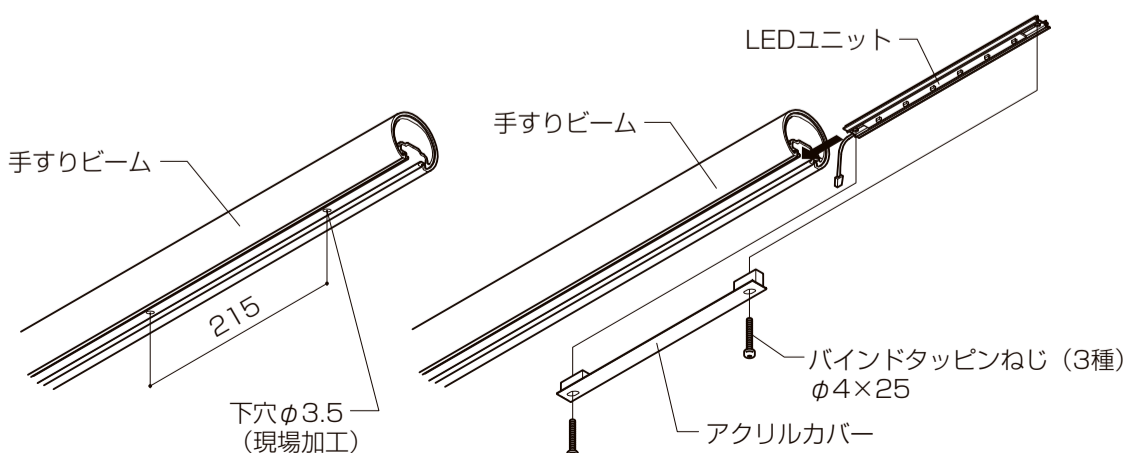
※露出配線の場合はケーブルを地表に露出して配線してください。  
 ※埋込み配線の場合はPF管により地中に埋設して配線してください。  
 防水コンセント、連結コネクタは別途手配してください。(※1)



### ■取付け順序

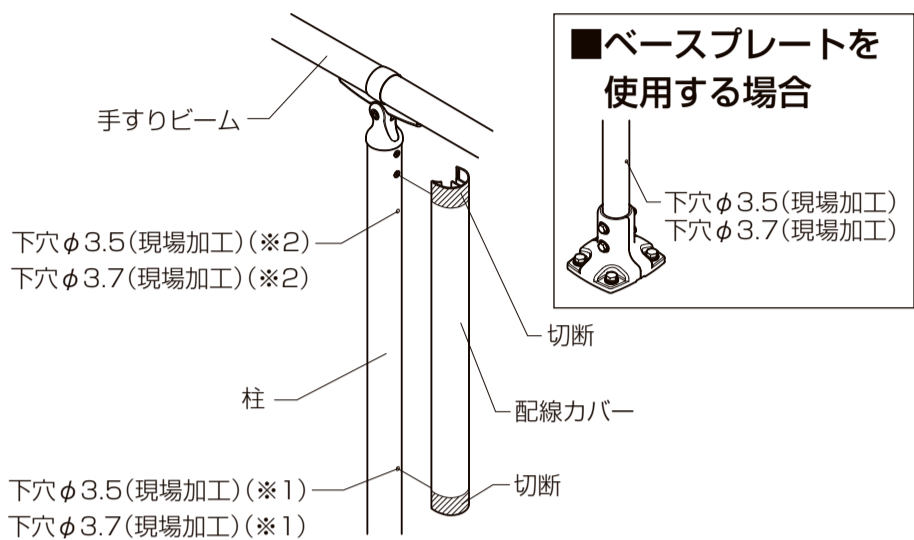
#### 1 LEDユニットの取付け

- ①手すりビームのLEDユニット取付け位置に、下穴φ3.5をあけてください。
  - ②手すりビーム端部からLEDユニットを差込み、アクリルカバーといっしょにバインドタッピンねじ(3種)φ4×25で取付けてください。
- ※取付けには電動ドライバーを使用せず、ドライバーで手締めしてください。アクリルカバー、LEDユニットを破損する可能性があります。

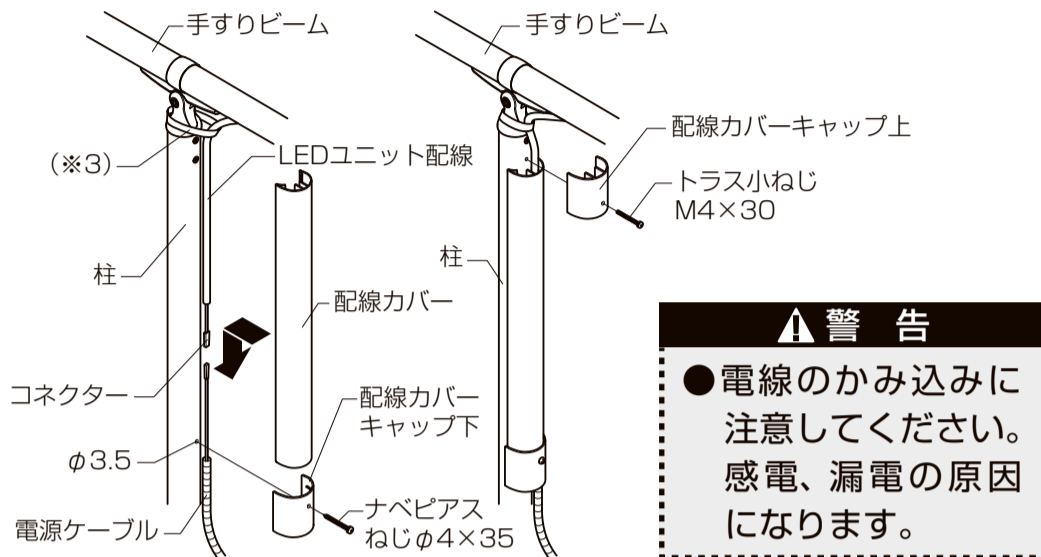


## 2 配線カバーの取付け

- ①配線カバーを柱の長さに合わせて、切断してください。
- ②配線カバーキャップ下を取付ける位置に下穴をあけてください。  
※下穴は柱がアルミの場合はφ3.5、補強用鉄芯が入っている場合はφ3.7であけてください。(※1)
- ※ベースプレートがある場合は、ベースプレートの上に配線カバーキャップがくる位置に配線カバーの長さの下穴の位置を調整してください。
- ※フロントブラケットの場合は、下穴をあけてください。(※2)

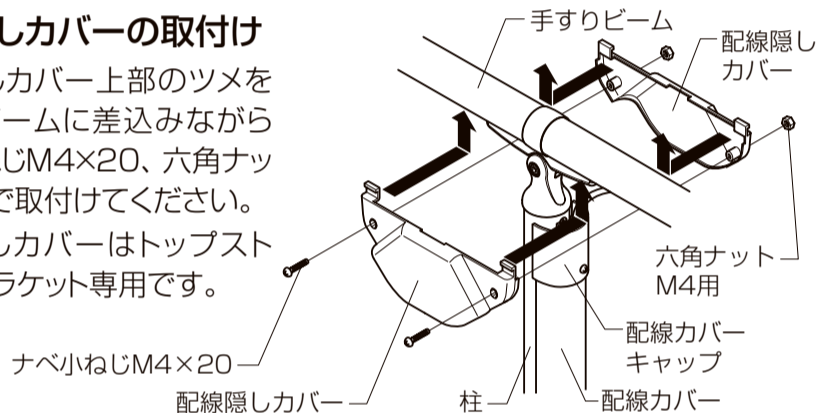


- ③配線カバーキャップ下を柱に電源ケーブルを通して、ナベピアスねじφ4×35で取付けてください。
- ④LEDユニットの配線と電源ケーブルをコネクターで結線してください。
- ⑤配線カバーを取付けて、配線カバーキャップ上で押さえ込みながら、配線カバーキャップ上をトラス小ねじM4×30で取付けてください。  
※配線カバーキャップ上取付けねじは、トップストレート取付けねじ下をトラス小ねじM4×30と差替えてください。  
※ブラケット部分の配線は、テープ、インシュロックなどで固定してください。(※3)



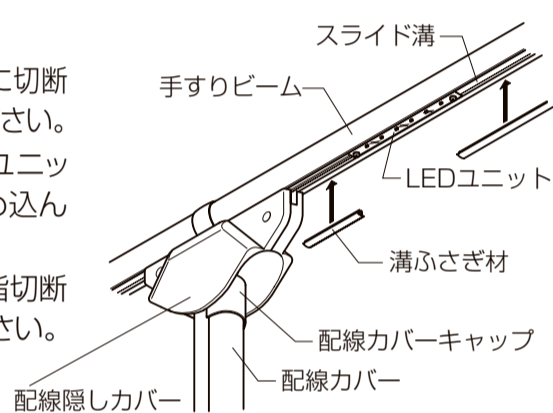
## 3 配線隠しカバーの取付け

- 配線隠しカバー上部のツメを手すりビームに差込みながらナベ小ねじM4×20、六角ナットM4用で取付けてください。
- ※配線隠しカバーはトップストレートブラケット専用です。



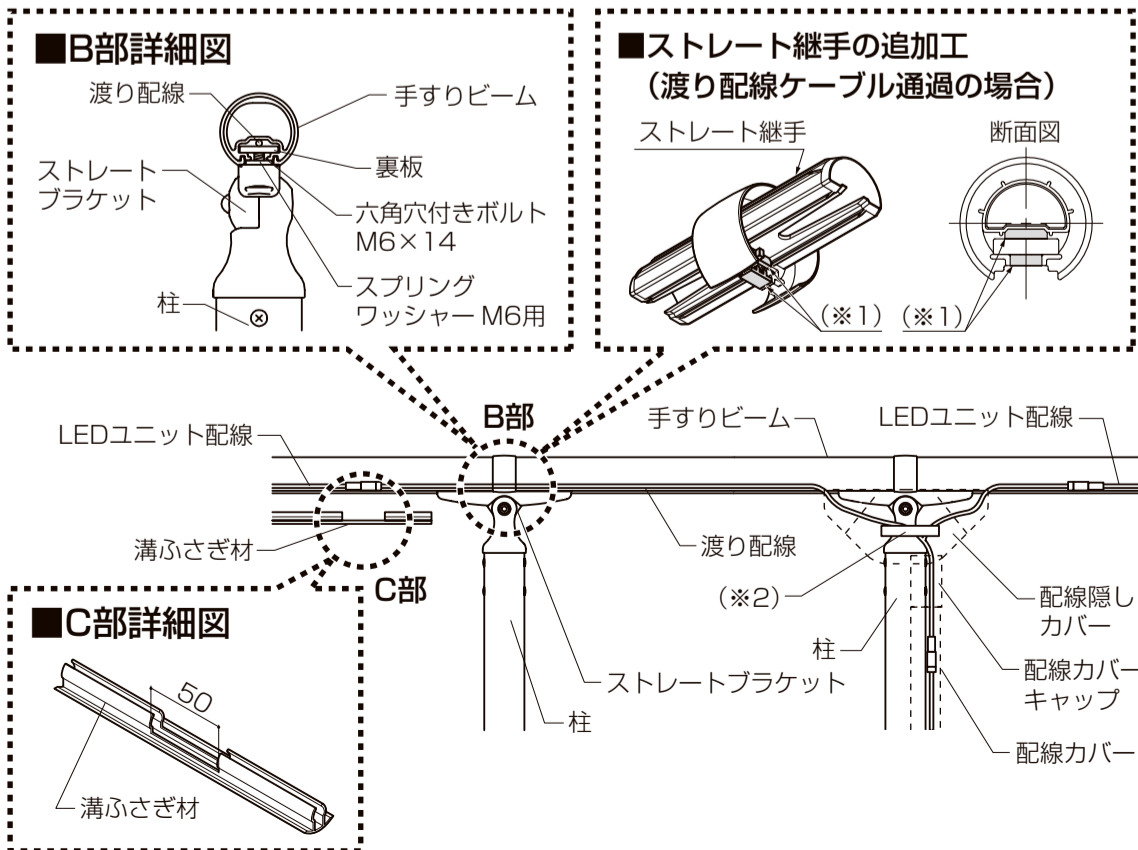
## 4 溝ふさぎ材の取付け

- 溝ふさぎ材をすき間がない長さに切断して、スライド溝にはめ込んでください。
- ※LEDユニットの配線側はLEDユニットの配線を抱き込みながらはめ込んでください。
- ※溝ふさぎ材は樹脂製です。樹脂切断が可能なノコギリを使ってください。



## 5 渡り配線の取付け

- 図のように配線してください。
- ※渡り配線をストレートブラケットに通す場合は、裏板の上に通してください。
- ※ストレート継手の下部をニッパー、カッター等でカットして配線を通してください。(※1)
- ※コネクターを接続する場所は、溝ふさぎ材をカッターなどで50mm切欠いてください。
- ※渡り配線ケーブル1本につき、LEDユニット1台の増設が可能です。渡り配線ケーブルをつぎ足すことでLEDユニットを複数増やすことができます。
- ※渡り配線ケーブルを複数連結した場合、連結数が増えるほど、電圧降下のため明るさが若干低下します。
- ※最大接続可能数は、電源ケーブル1本あたり10台です。電源ケーブルはトランス電源ユニット1台あたり4本/35W、8本/60Wまで使用可能です。(合計 40台/35W、80台/60W)
- ※ブラケット部分の配線は、テープ、インシュロックなどで固定してください。(※2)

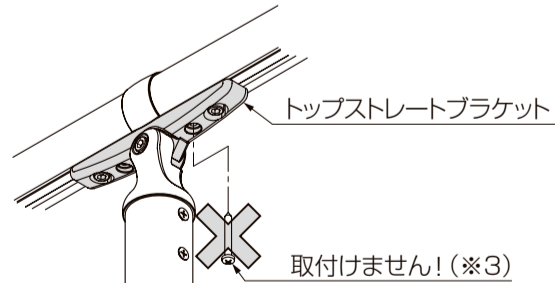


### ▲警告

- ビーム取付けボルトは、付属の六角穴付きボルトM6×14、スプリングワッシャーM6用に交換してください。交換しない場合、配線のかみ込みによる感電、漏電の原因になります。

### ▲注意

- 渡り配線が通過するストレートブラケットは、ガードウォーク取付説明書P17の「4.手すりビームの抜け止め防止」で使用しているφ4×35ナベテックスネジ(※3)を取外してください。取付けた場合、配線のかみ込みによる感電、漏電の原因になります。



### ■LEDユニットの連結方法

